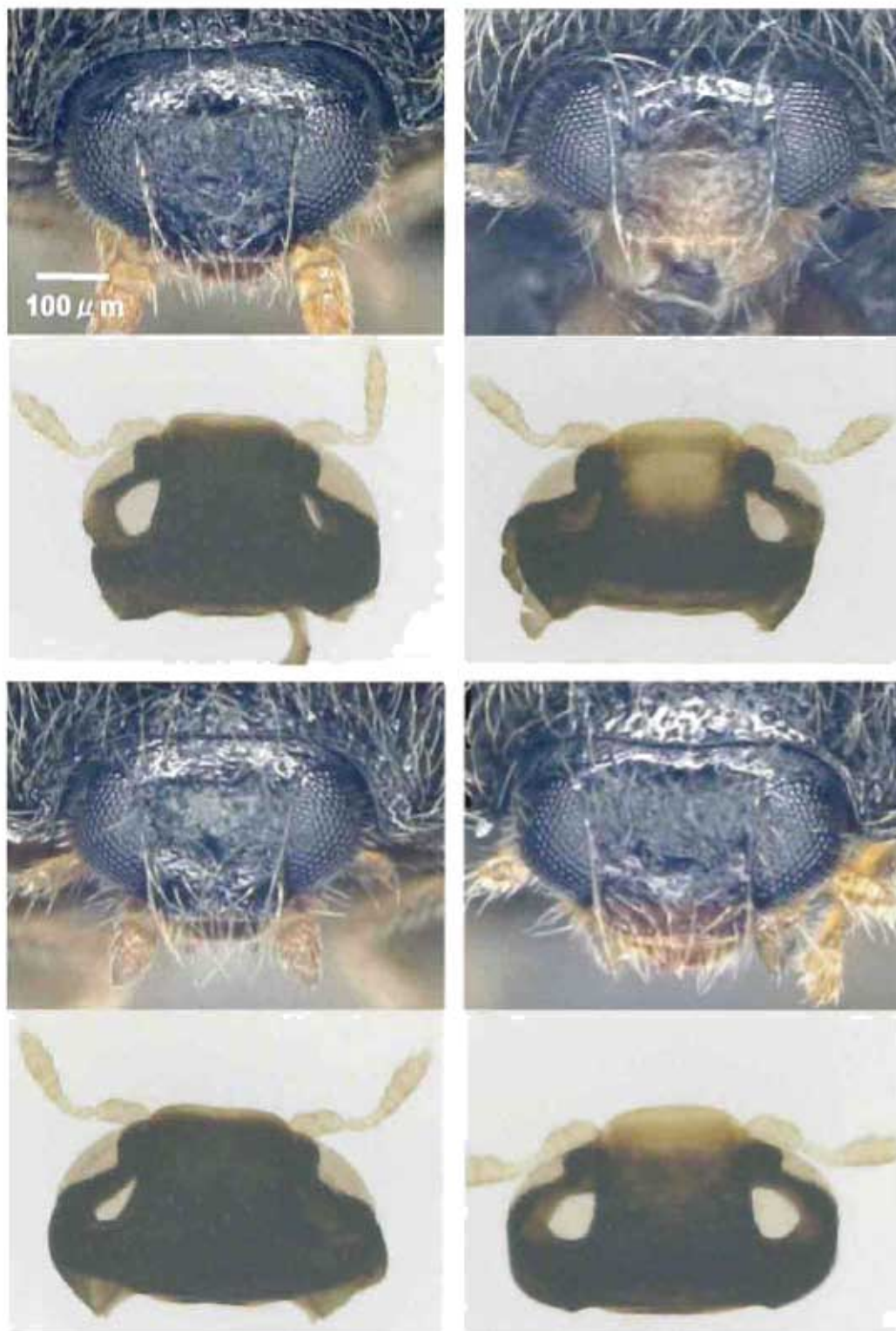


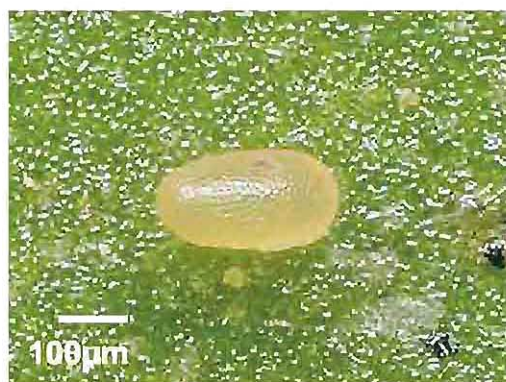
# ダニヒメテントウ属に関する最近の話題

(本文 13 ページ参照)



図版① ハダニクロヒメテントウ (左) およびキアシクロヒメテントウ (右) の頭部 (上段 4 枚は雄, 下段 4 枚は雌)  
(岸本ら (2013) を改変)





口絵② ハダニクロヒメテントウ（左）およびキアシクロヒメテントウ（右）の各発育ステージ  
（上から1段目は卵、2段目は4齢幼虫、3段目は蛹、4段目は蛹の抜け殻）（岸本ら（2013）を改変）

岸本英成氏原図



## ハウレンソウケナガコナダニ防除における 捕食性ヤドリダニ類利用の可能性

(本文 37 ページ参照)



口絵① ハウレンソウに寄生するハウレンソウケナガコナダニ



口絵② ハウレンソウケナガコナダニを捕食中のヤマウチアシボソトゲダニ



口絵③ 作物残渣から見出されたヤマウチアシボソトゲダニ。バーの長さは 200 μm。



口絵④ ハウレンソウ圃場の主要ヤドリダニ類

A: Ascidae sp.1 (マヨイダニ科)。

B: クビレマヨイダニ *Protogamasellus mica* (Athias) (マヨイダニ科)。

C: タンカンボソトゲダニ *Hypoaspis (Gaeolaelaps) praesternalis* Willmann (トゲダニ科)。

D: トゲダニモドキ *Hypoaspis (Gaeolaelaps) queenslandicus* (Womersley) (トゲダニ科)。

E: ニセハエダニ *Macrocheles similis* Krantz & Filipponi (ハエダニ科)。

F: *Cycetogamasus diviortus* (Athias-Henriot) (ヤドリダニ科)。

バーの長さは A・C・D が 100 μm, B が 50 μm, E・F が 200 μm。

齊藤美樹氏原図

## タイモ立枯細菌病の発生要因

(本文 43 ページ参照)



口絵① タイモ立枯細菌病による生育不良株の根の腐れ



口絵② イネネモグリセンチュウ



口絵③ タイモのイモの腐敗の様子

大城 篤氏原図